

チクバ外科広報誌 vol.18

はなし×ちくば

かける

2017. November



Chikuba Hospital
for Gastrointestinal and Colorectal Surgery

特集 開設45周年

医療法人 天馬会 チクバ外科・胃腸科・肛門科病院

「診たてがよくて、治療成績が良い」

「職員が親切で優しい」

「設備が整っている病院」

この当たり前のことをこれからもずっと目指します

特集

開設

45th
Anniversary

周年

45年間の肛門手術

都道

分布図

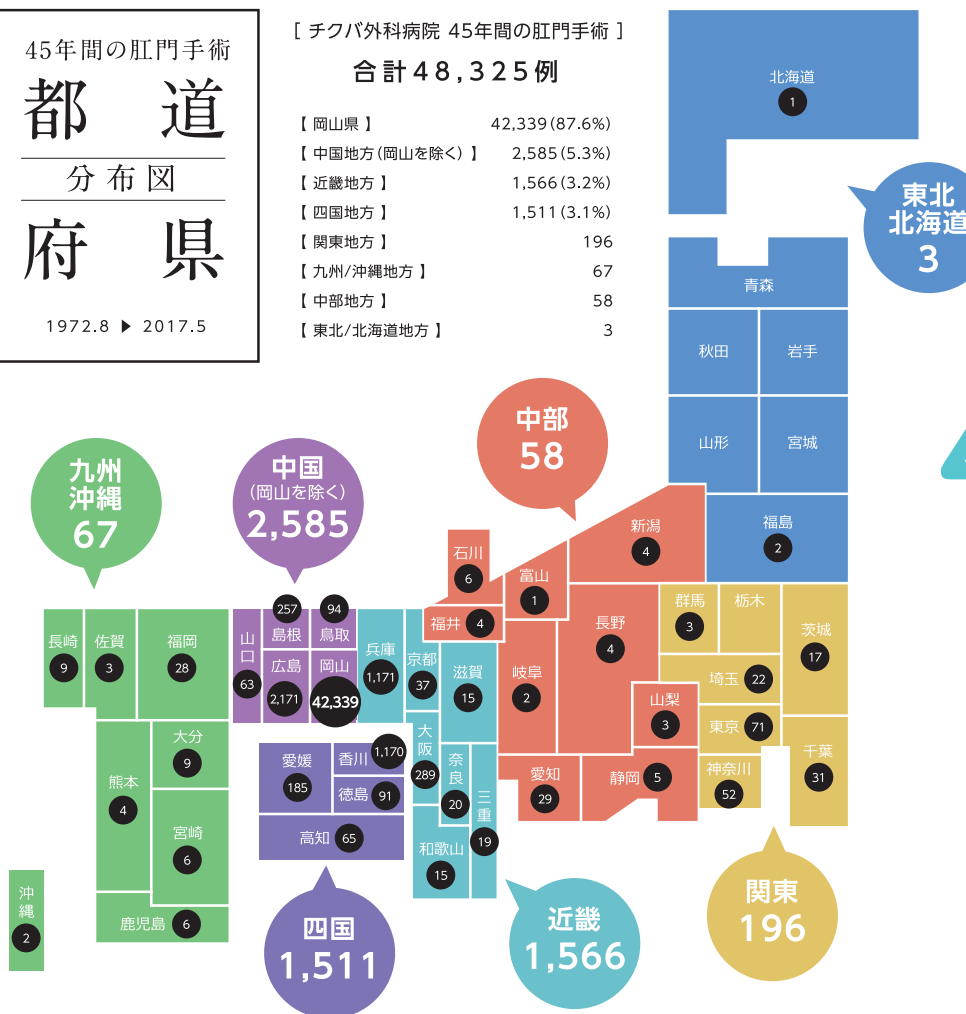
府県

1972.8 ▶ 2017.5

【チクバ外科病院 45年間の肛門手術】

合計 48,325 例

【岡山県】	42,339 (87.6%)
【中国地方(岡山を除く)】	2,585 (5.3%)
【近畿地方】	1,566 (3.2%)
【四国地方】	1,511 (3.1%)
【関東地方】	196
【九州/沖縄地方】	67
【中部地方】	58
【東北/北海道地方】	3



“Phisician, Medic, Dotor

チクバの開院式で頂いた岡島先生からの祝辞

会 長 竹 馬 浩

45年が経ち、陣内、田中教授をはじめ、激励の祝辞を賜った7人中、現存されているのは岡島邦雄先生がお一人になった。職員も開院時のメンバーはいなくなったが、「開院時の私の決意」はいまも変わっていない。Phisicianは自然の理に従い、Medicは考える治療者、Doctorは達人、指導者を意味している。私の敬愛する岡島先生ご自身がこのことを文字通り実践されてきたように、私も自分なりに大腸肛門領域で日本のチクバと言われるように頑張ってきた。多くのスタッフに支えられ、地域の方々からも支援して頂き、その結果が現在である。中でも瀧上隆夫君が大黒柱になり、私の初志が貫かれたように思う。愚息竹馬彰も自覚を持って後継してくれていることを心強く思っている。今ここで改めて、これまでに支えてくれた全員に対し「ありがとう！」と再度感謝申しあげたい。



開院45周年によせて(50周年に向けて)

理事長 竹 馬 彰

チクバ外科が開院した昭和47年(1972年)は札幌冬季オリンピックが開催されハイセイコーがデビューし、上野動物園でパンダが公開され、「お客様は神様です」という言葉が流行り小柳ルミ子の「瀬戸の花嫁」がヒットした年でした。高度成長期の真まっただなか。

それから45年、10歳だった私も55歳を迎えました。この間ほんとうに色々なことがありました。順風満帆に見えるチクバ外科もいろいろな転機を乗り越えながら進んできました。ここまで来られたのも患者さんをはじめチクバ外科を支えてくださった多くの方々のおかげです。本当に感謝しております。

いま日本全体が少子高齢化の中で大きく変わる転換期に入ってきています。医療の世界も大きく変わって来ています。人口減少とともにそれぞれの医療機関に求められる役割が変化していきます。チクバ外科もそこから逃げることはできません。ですがチクバ外科がとる進路は揺らぎません。理念にある「大腸肛門領域の疾患を中心とした消化器専門病院として地域の医療に貢献する」ために何をしたら良いか。何ができるのかを考えていけばおのずと答えが出ます。

そして何よりも「感謝の心」を持ち続けていれば必ず評価し、支えていただけるものと確信しております。



チクバ外科開設45周年に寄せて

院 長 瀧 上 隆 夫

チクバ外科開設45周年、めでたく今日の日を迎えることができましたのも、ひとえに平素よりお世話になっております現職員の方々、今まで働いて下さいました大勢の職員の方々、ご指導頂きました諸先生、先輩の方々、関連企業の皆様、そして何よりもチクバ外科を信頼し、足を運んで下さいました大勢の患者様がいらつしやればこそです。この紙面をお借りしまして心より厚く御礼を申し上げます。

45年前(昭和47年)、現会長 竹馬 浩先生は、地域に根ざす、下部消化器専門病院をつくるの信念のもと、現地に病床数19床の医院を開設されました。若干37歳の時の出来事でした。45年の歳月は流れ、現在病床数60床、全室個室、医師9名、看護師58名、職員総数114名を擁する日本大腸肛門病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設となり、年間肛門手術約1200例、開腹手術数約251例(大腸手術の約3割は腹腔鏡下手術)、内視鏡検査数 約15000例と、まさに三本立て

の、当初の理念どおりの、大腸・肛門病に特化した専門病院を創り上げられました。

会長 竹馬先生も、解離性大動脈瘤、心筋梗塞の大病克服など紆余曲折を乗り越えられ、清枝奥様と揃ってお元気で、今日の日を迎えられた事は、さぞかし感慨深く胸の熱くなるような想いでおられることと拝察致します。

これからは、二代目の彰理事長の時代となりますが、チクバ外科が今以上に益々発展し、50周年、100周年を迎えられますよう、皆様様の更なるご指導、ご鞭撻の程何卒よろしくお願い申し上げます。



【偉人のお言葉】 Live as if you were to die tomorrow. Learn as if you were to live forever!!!

(明日、死ぬと思って生きなさい。永遠に生きると思って学びなさい) (Gandhi, 1869~1948, インド独立の父)



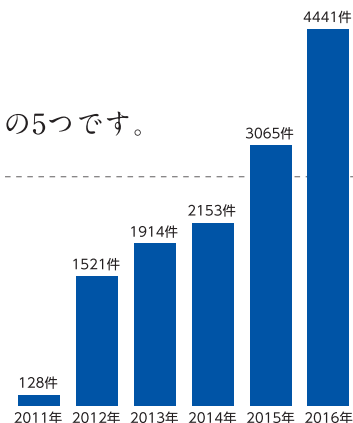
地域医療連携室とは

チクバ外科の地域医療連携室は2012年に設置してから、現在で7年目を迎えます。

現在は職員3名で業務にあたっています。事務部長・退院支援看護師・医療ソーシャルワーカーの3名です。開設当時から仕事内容も広がり、現在の主な業務は大きく分けて5つあります。

- 病診・病病・病介連携(病院等訪問・地域連携パス運用・紹介状管理・データ収集)
- 退院支援(転院先調整・在宅サービス調整・院内外合同カンファレンス・退院前カンファレンス)
- 相談支援(医療福祉相談・総合相談)
- 広報活動(広報誌作成・病院訪問)
- 地域活動(わが街健康プロジェクト・児島地区地域医療連携の会)の5つです。

簡単にいうと、病院内外の総合相談窓口と言ったところです。昨年の院内外からの相談件数を合わせると、合計4441件でした。年々相談件数は増えて続けており、内容も入退院相談・介護保険相談・経済的相談などなど、幅広い相談を受けています。



【医療福祉・相談件数の推移】

【チクバ外科を受診くださる皆さまへ】

治療を受けるにあたり心配や不安等、様々なお気持ちが出てくることと思います。一緒に考える専門スタッフがおりますので、気になることがあれば、気軽にお声掛け下さい。

1

病診
連携

2

退院
支援

3

相談
支援

4

広報
活動

5

地域
活動

医療 いま昔 事情

Medical Circumstances



内視鏡編 ⑥

院長
瀧上 隆夫

今回より大腸内視鏡的粘膜切除術(EMR)、大腸内視鏡的粘膜下層切開剥離術(ESD)についてお話いたします。筆者が卒業した30数年前には、当然このような手技はなく、ポリープ切除後に出血しても、クリップや留置スネアなどなく、出血すれば再度スコープを挿入して出血部位にワイヤーをかけ、締めたまま10数分待つて止血を確認していた時代でした。茎の広い大きなポリープも、そのまま切除して、筋層が見えたら、穿孔の起こらないことをひたすら祈り、待つばかりでした。

大腸内視鏡的粘膜切除術

(Endoscopic mucosal resection: EMR)

ポリープの隆起の丈が低くて、そのままではワイヤーがかかりにくい時には、粘膜の下に生理的食塩水やグリセオールなどを注入して、隆起を高くしてワイヤーをかけて切除致します。これをEMRとします。病変が大きく一括で切除できない場合は、2〜3回に分割して切除します。分割的EMRと呼びます。専門的になりますが、隆起の丈の低い大きな病変は癌化していることが多く、拡大観察、NBI観察で癌化している部分もしっかりと見極める事が大切で、分割的EMRになっても、癌化している部分が一切片の中に完全に切除されていなければなりません。切除後の病理診断が困難になるためです。

EMRも焼き過ぎたり、ワイヤーを深くかけすぎると腸穿孔の危険があり、また術中、術後の出血の危険が伴います。



当院のスペシャリストを紹介する

Special One

臨床検査技師 主任 渡邊 美幸



今年度より主任として活躍中！

検査のスペシャリストにインタビューしました！！

臨床検査技師として心がけていることや
こだわりを教えてください。

検査課では主に、検体検査、病理検査、超音波検査を行っています。検体検査は患者さんの血液や尿などの成分を分析する業務、病理検査は内視鏡や手術で患者さんから採取した組織を詳しく調べる業務です。医師が病気の診断を行うための基礎的な情報を収集する部署ということで、今までは患者さんと接する機会がほとんどありませんでした。しかし、超音波検査や、ピロリ菌の判定に関わる尿素呼気試験という検査を行うようになってからは、患者さんとのコミュニケーションをとることが多くなり、日々の業務の成果が患者さんの治療に直結していることを強く実感するようになりました。今後も病気の早期発見、早期治療につながる精度の高いデータを迅速に提供することを心がけていきたいと思っています。

委員会活動に携わるなかで感じること、
また活動の内容や目標を教えてください。

ICT（院内感染対策チーム）の一員として活動しています。平成23年度からは岡山市の川崎医科大学総合医療センターで行われている地域連携カンファレンスに参加し、他病院との情報交換を積極的に行っています。院内感染のニュースがしばしば取り上げられますが、安心、安全な医療を提供できるように医師、看護師、薬剤師など職種を超えて協力し、よりよい感染対策の実施に努めていきたいと思っています。

チクバ外科に入職して感じたこと。また
当院の魅力について教えてください。

病床数60床と小規模ではありますが内視鏡検査、腹腔鏡手術など常に患者さんのニーズに答えながら進化し続けている病院だと思います。そのコンパクトさゆえに職員間の連携は抜群で、個々の医療人としての患者さんへの想いや、医療に対する意識も高いと思います。自然とやりがいも生まれてきますし、とても働きやすい環境だと思います。

人生設計・将来の夢や目標など、また、趣味などリフレッシュ法はありますか。

仕事もプライベートも、やってみたいと思っただことは、とにかくまずトライするようにしています。「後悔はしたくない」「思い立った時が吉日」と自分に言い聞かせながら様々なことにチャレンジしています。最近では、学会発表、乗馬、シノーケリングと云ったところでしょうか。家族に負担をかけることもありますが、主人も子供たちも快く応援してくれるのでとても感謝しています。

常に前向きで、何事にも全力で取り組む
姿勢が素敵な渡邊主任。

その姿は周囲を巻き込み、よい化学反応
をもたらしています。今後益々の活躍が期
待されます。

「第59回 全日本病院学会in石川」に参加して

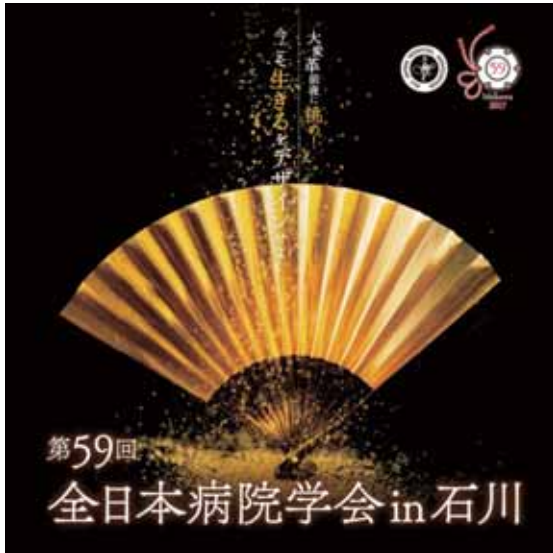
病棟主任看護師 原 晶子

平成29年9月9日～10日まで石川県金沢市で開催された「第59回 全日本病院学会in石川」に参加させて頂きました。学会テーマは「大変革前夜に挑め！今こそ生きるデザインせよ」であり、3000人の参加がありました。

セミナーの一つに「日本の社会保障戦略と病院経営(2018年度改定、地域医療構想、地域医療連携推進法人)」と題した内容があり、療養病床の再編成についてなど改めて考える機会となりました。今後10年後20年後このまま病院は同じではなく、人口も減少し、作る人も減れば買う人も減る。世間(社会)が変わることは明らかです。まさに、テーマでもある、「今こそ生きるデザインせよ」の必要性が重く感じられました。

現在、地域連携の重要性が求められ、当院も地域医療連携室を始め、医療チームが活躍してくれています。今後も地域のニーズにあった動きを、チームで行える様にしていきたいと思えます。

今回、講演や看護・DPC・クリニカルパス・感染・薬剤・介護・教育研修など様々な分野での一般演題を拝聴する事ができ、大変刺激を受けてきました。得た事を今後スタッフと共有し、より良い看護実践が行えるようにしていこうと思つています。



期待のニューフェイス

石浦 悠

HARUKA ISHIURA

内視鏡室勤務

趣味・ストレス解消法

家族でおでかけするのが好き。
息子を連れて色々な場所へかけて
おいしいものを食べています。

好きな言葉

笑顔

患者さんの不安や苦痛が少しでも和らぐよう、
笑顔で声かけすることを心がけています。



スタッフ紹介

期待のニューフェイス

沖田 望

NOZOMI OKITA

病棟勤務

趣味・ストレス解消法

旅行・食べること・飲むこと

好きな言葉

ありがとう

患者さんの話を聴き個性のある
看護ができるよう心掛けています。



期待のニューフェイス

加藤 亜実

AMI KATOU

病棟勤務

趣味・ストレス解消法
アウトドア・音楽

好きな言葉
ありがとう

初心を忘れないこと、
何事にも一生懸命取り組むことを
心がけています



期待のニューフェイス

窪津 加奈

KANA KUBOTSU

外来勤務

趣味・ストレス解消法
読書・ヨガ・ストレッチ
こども達とさんぽ

好きな言葉
幸せはいつも
自分のこころが決める

患者様に寄り添った温かい対応と、
知識・技術の向上を心がけています。



期待のニューフェイス

田中 義信

YOSHINOBU TANAKA

事務部医事課勤務

趣味・ストレス解消法
ゴルフ

好きな言葉
一期一会

できる限り、相手の気持ちになって
仕事や物事を進めていくことを
心掛けています。



期待のニューフェイス

藤井 春香

HARUKA FUJII

病棟勤務

趣味・ストレス解消法
小さい頃からお琴を続けています。
毎年演奏会に出られるよう
練習したりしなかったり...

好きな言葉
美味しい

瞬時に判断でき、テキパキと仕事の出来る
看護師を目指しています。
ご指導よろしくお願ひします。



期待のニューフェイス

堀野 優衣

YUI HORINO

ME 機器管理室勤務

趣味・ストレス解消法
スノーボード・アウトドア

好きな言葉
とにかくやる

臨床工学技士として、医療機器に関する
専門的な知識と技術のレベルアップに
励み、患者様・スタッフから信頼されるよう
日々の業務に取り組んでいます。



期待のニューフェイス

松井 鈴子

SUZUKO MATSUI

内視鏡室勤務

趣味・ストレス解消法
ヘアアレンジ

好きな言葉
千里の道も一歩から

内視鏡に不具合が起きないように
検査がスムーズに始められるよう
丁寧に手早い洗浄を心掛けています。



スタッフ紹介

入院で提供している食事を特集

★チクバ自慢の人気メニュー★

きのこのかきあげ

【材料(4人分)】

しめじ 120g (小袋1P程度、石づきをとりほぐす)

えのき 120g (小袋1P程度、石づきをとりほぐす)

カニカマ 120g (1cm角)

ピーマン 40g (中1個程度、細切り)

【衣】

A 薄力粉 大さじ3
天ぷら粉 カップ1/2
水 80cc
片栗粉 適量
揚げ油 適量

【たれ】

B 薄口醤油 小1 生姜汁 小1
砂糖 小1 片栗粉 適量
みりん 小1
酒 小1
だし 250cc

【作り方】

- ① 具材に薄力粉を入れ、全体に絡めるようにまぶす。
- ② Aをボールに入れよく混ぜ、①を入れ混ぜる。
- ③ 油を165℃ぐらいに熱し、お玉または手網などを使い生地を流し、揚げる。
- ④ Bの材料を鍋に入れ沸かし、水溶性片栗粉でトロミをつけ(少し濃いめがよい)、食べる前にたれをかけてできあがり。

栄養士の豆知識!



きのこ類には、低カロリーでビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養素が豊富に含まれており、えのきに含まれるパントテン酸は、ストレスへの抵抗力を向上させる効果があります。しめじには、しじみの5~7倍のオルニチンが含まれており、アルコールの分解を助けたり、脂肪を燃焼させる効果があると言われています。そのほか、しいたけやエリンギなどのきのこにもからだによい効能がたくさんあります。種類を変えて色々試してみたいかがでしょうか♪



Medical
recipes

栄養価 (1人分)
エネルギー: 80kcal
たんぱく質: 3.1g
脂質: 3.1g
食物繊維: 0.2g

はなし×ちくば

チクバ外科胃腸科肛門科病院 広報誌
第18号 2017年11月発行

広報誌「はなし×ちくば」は、患者や医療従事者の皆さんに専門性の高い医療活動をより分かりやすく紹介しています。

タイトルのとおり「はなしかける」ように発信することで、よりよい関係を築いていくことを目指します。

へりオ型痔核結紮器を初めて見たのは50年前前。McGivneyが発し、荒川健二郎先生が米国から持ち帰えられ、隅越先生の指導下に日本製が誕生した。私は痔核根部結紮に應用して論文「スピーディーな痔核結紮法」を学会誌に報告した。その後、改良が加えられたが日本中で一番多く使ってきたのは多分当院だろう。(竹馬 浩)



[表紙撮影] FIVEGRAPHICS

編
集
後
記

ACCESS

当院へのアクセス方法



高速道路から

瀬戸中央道の水島インターで「玉野岡山方面」出口から一般道へ。二つ目の信号交差点「郷内」を右折し、すぐ次の信号を左折（水島インターより約3分）。



一般道から

県道児島線（21号線）を児島方面へ向かい、水島インター手前のガンリンスタンド（ENEOS）のY字路左側。



JRでは

JR瀬戸大橋線の茶屋町駅で下車、タクシーで約10分。



バスでは

倉敷駅前バスステーション6番ホームから下電バス「JR児島駅行き（天城線）」で約40分。「曾原口」バス停にて下車、徒歩約1分。



チクバ外科

胃腸科・肛門科病院

〒710-0142 岡山県倉敷市林2217
TEL 086-485-1755 / FAX 086-485-3500

診療受付時間
午前8:30～11:30 / 午後1:00～5:30
ストーマ外来は予約制です。

<http://www.chikubageka.jp>

	月	火	水	木	金	土
午	たき 瀧 上	嶋 村	たき 瀧 上	休 診 日	たき 瀧 上	鈴 木
	ちくば 竹馬 彰	鈴 木	鈴 木		嶋 村	嶋 村
前	根 津	垂 水 (胃腸内科)	ちくば 竹馬 彰		ちくば 竹馬 彰	木 下
	木 下	谷 浦	根 津		根 津	垂 水 (胃腸内科)
	垂 水 (胃腸内科)		木 下		谷 浦	
午後	鈴 木	根 津	嶋 村 垂 水 (胃腸内科)(再診予約)		木 下	ちくば 竹馬 彰 垂 水 (胃腸内科)(再診予約)